

平成28年度 企画部防災担当部長の目標宣言 達成状況報告

企画部防災担当部長 高梨 芳房

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
1	市民の防災意識の普及啓発 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童、生徒を対象とした防災教室を開催します。</li> <li>・平成26年度に作成した「防災ガイドブック」を活用し、防災講座等を通じて、防災知識の啓発を図ります。</li> <li>・女性の視点を取り入れた防災対策の促進に努めます。</li> </ul>	<p>[目標値]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講座等への参加者数 500名</li> </ul>	<p>[防災講座等への参加者数]</p> <p>学校、自治会、企業、各種団体等広く呼びかけ、防災教室防災講座を開催しました。</p> <p>[今後の取組の方向性]</p> <p>引き続き、児童や生徒、女性、高齢者、障害者、子育て世代などを対象に防災意識の啓発に努めます。</p>	<p>[実績値]</p> <p>自治会、企業、各種団体等を対象に防災講演会、女性セミナーを開催した。44団体で実施。参加者数 約3,500人 東日本大震災の被災者による防災講演会を開催。(12/18)</p>
2	地域防災力の充実・強化 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時における防災行動について、地域の実情に応じた防災訓練を実施します。</li> <li>・地域の防災リーダー育成のための研修会を実施します。</li> <li>・自主防災会が実施する訓練を支援します。</li> </ul>	<p>[目標値]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自主防災会が主催する防災訓練実施組織数 102 自主防災組織</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の防災リーダーを養成するための研修会を4回開催しました。</li> <li>・大山地区防災訓練と合わせて、観光客・帰宅困難者対策訓練を実施。関係機関との連携を確認しました。</li> </ul> <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の実情に応じた様々な防災訓練を継続的に実施することで、地域防災力の強化を図ります。</li> <li>・自主防災会の活性化を図るため、自主防災リーダー養成研修会の充実を図ります。</li> </ul>	<p>[実績値]</p> <p>各自主防災会が主催する防災訓練実施組織数 72 自主防災組織 自主防災リーダーの養成数のべ627人</p>
3	総合防災訓練の充実 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災計画に基づき、市、市民、防災関係機関、協定事業者等が、連携協力し、総合的な防災力強化を目的として、大規模地震時の避難行動、応急対策活動について訓練を実施します。</li> </ul>	<p>[目標値]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練への市民参加を促進します。</li> <li>・昨年度に引き続き、全地区を対象に一斉参加の訓練を実施します。</li> </ul>	<p>平成28年8月28日に、平成28年熊本地震の発生を踏まえ、伊勢原断層地震の発生を想定した総合防災訓練を実施しました。</p> <p>[今後の取組の方向性]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切迫性が指摘されている大規模地震の発生を想定した避難行動、応急対策活動訓練などさらなる災害対応力の向上を図るため、総合防災訓練を実施します。</li> </ul>	<p>[実績値]</p> <p>大山地区を除く、97の自主防災会ほか、27の防災関係機関等の参加。 参加者数:約5,400名 大山地区防災訓練(29.1.22) 参加者数:約400名</p>
4	災害時の連携協力協定の推進 (防災課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時の避難場所の確保や災害対応など、大規模災害時の公的支援を補完する力として、事業者との協力協定の締結を進めます。</li> <li>・同時被災をしない県外自治体との防災協定の締結を目指します。</li> </ul>	<p>[目標値]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害廃棄物処理などの協力協定を進めます。</li> <li>・同時被災をしない県外自治体との防災協定の締結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時における一般廃棄物の収集運搬等に関する協定締結 6社</li> <li>・災害時における応急対策活動用資機材等の確保に関する協定締結 チガサキレンタル(株)</li> <li>・災害時における食料の供給に関する協定締結 濱田精麦(株) ほか自販機による協定4件</li> <li>・災害時における相互応援協定の締結 埼玉県東松山市 岡山県総社市</li> </ul> <p>[今後の取組の方向性]</p> <p>さらに、拡大に努めます</p>	<p>[実績値]</p> <p>民間事業所との協力協定の拡大 7協定 県外自治体との防災協定の締結 2自治体</p>

NO.	取組名 (担当課名)	取組内容	達成目標	取組結果 今後の取組の方向性	目標達成状況
5	業務継続計画の点検・見直し (防災課)	・災害時応急対策業務、非常時優先業務が円滑に実施できるよう、業務継続計画の点検・見直しを実施します。	[目標値] ・昨年度作成した非常時優先業務対応マニュアルについて、点検・見直しを行います。	総合防災訓練を通じて、応急対策活動業務を確認するとともに、非常時優先業務対応マニュアル等の点検・見直しを行いました。 [今後の取組の方向性] 業務継続計画の実効性を高めるために、継続的に非常時優先業務の点検・見直しを行ってまいります。	[実績値] ・災害時における動員配備計画を踏まえ、非常時優先業務について、点検・見直しを行いました。
6	土砂災害・浸水被害避難体制の充実 (防災課)	・平成 27 年度に指定された土砂災害警戒区域の警戒避難体制の充実を図るため、防災訓練を実施します。	[目標値] ・土砂災害防止月間に合わせて、土砂災害警戒区域に係る防災訓練を実施します。 (対象:成瀬地区)	土砂災害防止月間に合わせて、新たに土砂災害警戒区域に指定された成瀬地区で避難訓練を実施し、危険箇所や避難経路、避難場所の確認を行いました。(6/5) [今後の取組の方向性] 定期的なパトロールの実施やハザードマップを活用して、警戒区域に係る地域住民に対する警戒避難体制の充実に努めます。	[実績値] ・土砂災害警戒区域に係る警戒避難体制の確保のため土砂災害対策訓練を実施しました。(成瀬地区で実施:約200名参加) ・関係機関の協力を得て、土砂災害警戒区域内のパトロールを実施しました。(大山・高部屋) ・関係機関の協力を得て、急傾斜地崩壊危険箇所のパトロールを実施しました。(大山・高部屋・成瀬)